

受付印	<b>保護命令申立書</b> (□再度)	
	札幌地方裁判所	御中
	平成 年 月 日	
	申立人の 署名押印 (記名押印も可)	申立人  印
収入印紙 1,000 円		
郵便切手 円		
この欄に 収入印紙 1000円 を貼る。	<b>当事者等の表示</b>	
	別紙 当事者(等)目録 記載のとおり	
	<b>申立ての趣旨</b>	
	別紙 申立ての趣旨 記載のとおり なお、申立人は、相手方と <input type="checkbox"/> 生活の本拠を共にする(同居) (□ ただし、一時避難中) <input type="checkbox"/> 生活の本拠が異なる(別居) ものです。	
	<b>申立ての理由</b>	
	別紙 申立ての理由 記載のとおり	
添付書類 (□内にしを付したもの) <input type="checkbox"/> 甲第 号証 ~ 甲第 号証 写し ( <input type="checkbox"/> 写真 <input type="checkbox"/> 診断書 <input type="checkbox"/> 陳述書 <input type="checkbox"/> ) <input type="checkbox"/> 戸籍謄本 <input type="checkbox"/> 戸籍附票 <input type="checkbox"/> 住民票写し ( <b>個人番号(マイナンバー)の 記載されていないもの</b> ) <input type="checkbox"/> 宣誓供述書 <input type="checkbox"/> 子の同意書 <input type="checkbox"/> 親族等の同意書 (同居の子、相手方と同居している者を除く。) <input type="checkbox"/> 保護命令謄本写し		

## 当 事 者 （ 等 ） 目 録

### 第1 当事者の表示

（郵便番号） ー  
住 所  
申立人氏名 ( 歳)  
電話 ( )

（郵便番号） ー  
住 所  
相手方氏名 ( 歳)  
電話 ( )

### 第2 子の表示 ※ 子への接近禁止命令を求める場合に記載する。

住 所 上記申立人と同じ

子の氏名  
□ 昭和 □ 平成 年 月 日生 ( 歳)

子の氏名  
□ 昭和 □ 平成 年 月 日生 ( 歳)

子の氏名  
□ 昭和 □ 平成 年 月 日生 ( 歳)

### 第3 親族等の表示 ※ 親族等への接近禁止命令を求める場合に記載する。

住 所 (住所が知れていないときは、勤務先・学校等の住所地・名称)

氏 名 ( 年 月 日生)  
(申立人との関係 )

住 所 (住所が知れていないときは、勤務先・学校等の住所地・名称)

氏 名 ( 年 月 日生)  
(申立人との関係 )

住 所 (住所が知れていないときは、勤務先・学校等の住所地・名称)

氏 名 ( 年 月 日生)  
(申立人との関係 )

**申立ての趣旨** (□内にしを付したもの)

1 接近禁止命令〈同居・一時避難型〉 (□ 再度)

相手方は、本命令の告知を受けた日から起算して6か月間、  
「」所在の  
申立人の住居以外の場所において、申立人の身辺につきまとい、又は同住居以外の申立人の  
勤務先その他申立人の通常所在する場所の付近をはいかいしてはならない。

2 接近禁止命令〈別居型〉 (□ 再度)

相手方は、本命令の告知を受けた日から起算して6か月間、申立人の住居その他の場  
所において、申立人の身辺につきまとい、又は申立人の住居、勤務先その他申立人の通常  
所在する場所の付近をはいかいしてはならない。

3 子への接近禁止命令〈同居・一時避難型〉 (□ 再度)

相手方は、本命令の告知を受けた日から起算して6か月間、  
「」所在の  
申立人の子(ら)の住居以外の場所、就学する学校その他の場所において、申立人の子  
(ら)の身辺につきまとい、又は同住居以外の申立人の子(ら)の就学する学校その他  
申立人の子(ら)の通常所在する場所の付近をはいかいしてはならない。

4 子への接近禁止命令〈別居型〉 (□ 再度)

相手方は、本命令の告知を受けた日から起算して6か月間、申立人の子(ら)の住居、  
就学する学校その他の場所において、申立人の子(ら)の身辺につきまとい、又は申立人  
の子(ら)の住居、就学する学校その他申立人の子(ら)の通常所在する場所の付近を  
はいかいしてはならない。

5 子への接近禁止命令 (□ 再度)

6 退去命令〈同居・一時避難型〉 (□ 再度)

相手方は、本命令の告知を受けた日から起算して2か月間、  
「」所在の  
住居から退去し、かつ、同住居の付近をはいかいしてはならない。

7 親族等への接近禁止命令 (□ 再度)

相手方は、本命令の告知を受けた日から起算して6か月間、申立人の親族(等)の住  
居その他の場所において、申立人の親族(等)の身辺につきまとい、又は申立人の親族  
(等)の住居、勤務先その他申立人の親族(等)の通常所在する場所の付近をはいかい  
してはならない。

**申立ての趣旨** (□内にしを付したもの)

**□ 8 親族等への接近禁止命令** (□ 再度)

相手方は、本命令の告知を受けた日から平成 年 月 日までの間、申立人の親族(等)の住居その他の場所において、申立人の親族(等)の身辺につきまとい、又は申立人の親族(等)の住居、勤務先その他申立人の親族(等)の通常所在する場所の付近をはいかいしてはならない。

**□ 9 電話等の禁止命令** (□ 再度)

相手方は、本命令の告知を受けた日から起算して6か月間、申立人に対し、次に掲げるいずれの行為もしてはならない。

- (1) 面会を要求すること。
- (2) その行動を監視していると思わせるような事項を告げ、又はその知り得る状態に置くこと。
- (3) 著しく粗野又は乱暴な言動をすること。
- (4) 電話をかけて何も告げず、又は緊急やむを得ない場合を除き、連続して、電話をかけ、ファクシミリ装置を用いて送信し、若しくは電子メールを送信すること。
- (5) 緊急やむを得ない場合を除き、午後10時から午前6時までの間に、電話をかけ、ファクシミリ装置を用いて送信し、又は電子メールを送信すること。
- (6) 汚物、動物の死体その他の著しく不快又は嫌悪の情を催させるような物を送付し、又はその知り得る状態に置くこと。
- (7) その名誉を害する事項を告げ、又はその知り得る状態に置くこと。
- (8) その性的羞恥心を害する事項を告げ、若しくはその知り得る状態に置き、又はその性的羞恥心を害する文書、図画その他の物を送付し、若しくはその知り得る状態に置くこと。

**□ 10 電話等の禁止命令** (□ 再度)

相手方は、本命令の告知を受けた日から平成 年 月 日までの間、申立人に対し、次に掲げるいずれの行為もしてはならない。  
上記9(1)ないし(8)の各行為と同じ。

**□ 11 費用**

申立費用は、相手方の負担とする。

との裁判を求める。



申 立 て の 理 由 (□内にしを付したもの)

2 相手方から身体に対する暴力を受けた状況 (「性的暴力」「精神的暴力」は除く。)

(1) ① 相手方が暴力を振るうようになったのは、□昭和 □平成 年 月 ころです。

② 暴力はどのようなものでしたか。

□ たたく (殴る) □ 蹴る □ □

③ 暴力の原因はどのようなことでしたか。

\_\_\_\_\_

(2) ① 最後に、相手方から暴力を受けたのは、平成 年 月 日 ころです。

② その暴力はどのようなものでしたか。

□ たたく (殴る) □ 蹴る □ □

③ その暴力は体のどこに受けましたか。

\_\_\_\_\_

④ その暴力の原因はどのようなことでしたか。

\_\_\_\_\_

⑤ その暴力でケガをしましたか。

□ ケガはありませんでした。

□ そのときの暴力でケガをしました。

□ 医師の治療は受けられませんでした。

□ 治療のために、□入院 日間、□通院 (加療) 日間が必要でした。

(3) これまでに、相手方から振るわれた最もひどい暴力は、

□ 前記(2)に記載した 最後に相手方から受けた暴力です。

□ 次に記載する暴力です。

① 暴力を受けたのは□昭和 □平成 年 月 ころです。

② その暴力はどのようなものでしたか。

□ たたく (殴る) □ 蹴る □ □

③ その暴力は体のどこに受けましたか。

\_\_\_\_\_

④ その暴力の原因はどのようなことでしたか。

\_\_\_\_\_

⑤ その暴力でケガをしましたか。

□ ケガはありませんでした。

□ そのときの暴力でケガをしました。

□ 医師の治療は受けられませんでした。

□ 治療のために、□入院 日間、□通院 (加療) 日間が必要でした。

□ 相手方から暴力を受けた状況については、次の事件で述べたとおりです。

(事件番号) 札幌地方裁判所 支部 平成 年 (配子) 第 号

申立ての理由 (□内にしを付したものを)

3 相手方から、生命又は身体に対し害を加える旨の脅迫を受けた状況 (該当する場合のみ記載)

(1) ① 相手方から脅迫を受けるようになったのは、□昭和 □平成 年 月 ころです。

② その脅迫の内容はどのようなものでしたか。

---

---

---

③ その脅迫の原因はどのようなことでしたか。

---

---

---

(2) ① 最後に、相手方から脅迫を受けたのは、平成 年 月 日 ころです。

② その脅迫の内容はどのようなものでしたか。

---

---

---

③ その脅迫の原因はどのようなことでしたか。

---

---

---

(3) これまでに、相手方から受けた脅迫のうち、最も生命又は身体に危険を感じた脅迫は、

□ 前記(2)で記載した 最後に相手方から受けた脅迫です。

□ 次に記載する脅迫です。

① 脅迫を受けたのは□昭和 □平成 年 月 ころです。

② その脅迫の内容はどのようなものでしたか。

---

---

---

③ その脅迫の原因はどのようなことでしたか。

---

---

---

---

□ 相手方から脅迫を受けた状況については、次の事件で述べたとおりです。

(事件番号) 札幌地方裁判所 支部 平成 年 (配子) 第 号



申立ての理由 (□内にしを付したものを)

5 子への接近禁止命令の必要性について、相手方が同居している幼年の子を連れ戻すと疑うに足りる言動を行っていること、その他の事情から、その子に関して相手方と面会を余儀なくされると考える具体的な事情(\*子を相手方の暴力から守りたい、子を相手方に会わせたくないという理由では、子への接近禁止命令を求めることはできません。)(申立てをしない場合は不要です。)

(1) 相手方が、接近禁止を求めている子を連れ戻そうとしたことはありますか。

①  ありません。

②  あります。連れ戻しに来た日時と場所は次のとおりです。

平成 年 月 日 午 時 ころ 場所 ( )

平成 年 月 日 午 時 ころ 場所 ( )

(2) 相手方が、接近禁止を求めている子を連れ戻すと思われる言動をしたことはありますか。

①  ありません。

②  あります。連れ戻すと思われる言動は次のとおりです。

平成 年 月 日 午 時 ころ 下記言動がありました。

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

平成 年 月 日 午 時 ころ 下記言動がありました。

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

(3) その他、その子に関してあなたが相手方と面会を余儀なくされると考える事情

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_



**申立ての理由** (□内にしを付したもの)

**8 保護命令の申立てに係る事件**

- (1) 以前に、相手方に対する保護命令事件を申立てたことがありますか。
- ①  ありません。
- ②  あります。平成      年      月      日に申立てた次の事件が現在係属しています。  
 (事件番号)      地方裁判所      支部 平成      年(配子)第      号  
 退去命令       接近禁止命令       子への接近禁止命令  
 親族等への接近禁止命令       電話等禁止命令
- ③  あります。平成      年      月      日に次の事件で保護命令が発令されました。  
 (事件番号)      地方裁判所      支部 平成      年(配子)第      号  
 退去命令       接近禁止命令       子への接近禁止命令  
 親族等への接近禁止命令       電話等禁止命令  
 (相手方に告知された日)      平成      年      月      日

- (2) 前記(1)で③に回答された方は回答してください。 以前に発令された保護命令をすべて記載してください。
- 前記(1)の③で記載した保護命令のみです。
- 前記(1)の③で記載した保護命令のほか次のとおりです。  
 (事件番号)      地方裁判所      支部 平成      年(配子)第      号  
 退去命令  接近禁止命令  子, 又は親族等への接近禁止命令  電話等禁止命令  
 (事件番号)      地方裁判所      支部 平成      年(配子)第      号  
 退去命令  接近禁止命令  子, 又は親族等への接近禁止命令  電話等禁止命令  
 (事件番号)      地方裁判所      支部 平成      年(配子)第      号  
 退去命令  接近禁止命令  子, 又は親族等への接近禁止命令  電話等禁止命令

- (3) 申立ての趣旨 6 の退去命令の再度の申立てをされた方は回答してください。
- ① 退去命令の期間中に転居を完了できなかった理由は何ですか。  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_
- ② 更に退去命令を再発令しなければならない理由は何ですか。  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_

**9 家庭裁判所に係る事件**

- 家庭裁判所に離婚等調停の申立て又は離婚訴訟を提起していますか。
- していません。
- しています。  
 (事件番号)      家庭裁判所      支部 平成      年(家 )第      号

